

《1年間のプロジェクト報告会を行いました》

3月18日（金）に、事業連携を進めていたり検討していたりする企業・自治体・団体の方々にご参加いただき、大崎町SDGs推進協議会のプロジェクト報告会を実施しました。東京で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し、完全オンラインに切り替えて開催実施。大崎町を通じて新しいつながりを生み出せるよう、事業報告だけでなく交流できるプログラムを実施しました。



上段左から大岩根さん、河井先生、下段が青木さん

ご参加くださった企業・団体

株式会社朝日新聞社／鹿児島相互信用金庫
／コーユーレンティア株式会社／国際連合
広報センター／株式会社SANKYO／株式会
社JTB／凸版印刷株式会社／株式会社久永／
株式会社南日本放送／宮崎大学／ヤフー株式
会社／ユニ・チャーム株式会社 ほか

ご参加くださった方々の感想

- ・次の活動に期待が持てる熱量の高い会で非常に満足です。
- ・SDGsのような話題のテーマを20年以上前から取り組んできた経緯や目指す未来に、共感できました。
- ・大崎町の暖かさが感じられる、なごみのある良い雰囲気の会でした。

*他にも80名以上の方々にご参加いただき、多くのご意見・ご感想をいただきました！

第一部では、国立環境研究所の河井紘輔先生と、モノが作られる過程でどれくらい温室効果ガスが排出されているかを調査・評価している青木志保子さん、そして環境学博士の大岩根尚さんが登壇。大崎町のリサイクルが、どれくらい地球環境に良いのか、調査経過を報告してくださいました。**この結果については、住民の皆様には別の機会を設けてしっかりと報告させていただきます！**

第二部では、紙おむつのリサイクルを進めているユニ・チャーム株式会社と、企業版ふるさと納税をして下さったヤフー株式会社の方が、企業の立場で大崎町に協力して下さる理由や、協力できるポイントについて、お話をいただきました。

第三部では、この一年間で協議会がプロジェクトを共に進めるために打ち合わせを重ねてきた企業の方々の一部に、今後取り組みたいことを発表していただきました。少人数で感想や意見交換ができる時間を設けたところ、どのグループも盛り上がり、無事閉幕することができました。

住民の方々をはじめ、多くの方々のご協力のもと、大崎町の取り組みがより良い未来に向けて進化していると、改めて実感する会となりました。



参加者の皆様に画面に映っていただいて集合写真を撮りました

2022年初夏、大崎町の住民の方々向けのプロジェクト報告会も開催予定です！



公式サイトはこちら

SNSもやってます！



お問い合わせはこちら

一般社団法人 大崎町SDGs推進協議会

〒899-7301 鹿児島県曽於郡大崎町菱田1441

ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅 管理棟2F

info@osakini.org / 099-478-1487